

原発をなくす全国連絡会 ニュース



原発をなくす全国連絡会

〒113-8465東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター7F

E-mail: no-nukes@min-iren.gr.jpHP: <https://www.no-genpatu.jp>

原発をなくす全国連絡会

原発ゼロを目指す運動 全国交流会を開催

2025年11月8日（土）13:30～16:30に、原発ゼロをめざす運動 全国交流会を開催しました。

全労連・石川副議長の開会挨拶をはじめ、さようなら原発1000万人アクション・谷事務局長から連帯挨拶、日本共産党・辰巳孝太郎衆議院議員による国会情勢報告が行われました。



学習講演では、原子力資料情報室・事務長松久保肇さんから、「考えよう原発に依存しない私たちの暮らし」をテーマに、原発の諸問題を整理し、原発回帰に舵を切った政府の矛盾点を鋭く追及しました。福島からの報告では、4つの問題点が挙げられ、現地の状況を共有する事が出来ました。福島・津島からは、「ふるさとを返せ、津島原発訴訟」の裁判経過と支援を求める訴えを原告団の三瓶さん、宮腰弁護士が行いました。

青森からは六ヶ所再処理工場の問題、新潟からは、柏崎・刈崎原発の再稼働の動きなど、各地（北海道、静岡、福井、大阪、山口、佐賀）の取り組みが報告されました。

行動提起では、来年で原発事故から15年を迎えるにあたり、原発回帰に舵を切った政府に対して、市民の声と力を結集する「未来は変えられるー原発ゼロと住民本位の福島復興をめざす大運動」を提起。

8/30(日)のふくしま大集会（福島市・パルセいいざか）を中心に、来年10月までの1年間で様々な取り組みと行動を行いながら、「原発ゼロ」署名50万筆を目指すこと、3/7(土)に代々木公園で行う「フクシマ原発事故から15年とめよう原発3.7全国集会」への参加などが呼びかけられました。

ふるさとを返せ！津島原発訴訟 署名取り組みと12.13東京集会のご案内

津島原発訴訟は、国と東電に対して「汚したものはきれいにして返せ」と、現状回復を求めて裁判をたたかって来られた。控訴審（仙台高裁）では、国の責任を新たな論点から再構成し、国の責任を否定した6.17最高裁判決に縛られない新たな司法判断を求めています。2026年3月9日（月）に結審日が決まり、いよいよ判決です。

仙台高裁の英断が求められています。最終局面を強化するために、署名の取り組みをお願いします。また、12月13日（土）13:30から津島訴訟の東京集会を日本教育会館8階（神保町駅）で開催されます。裁判の経過報告、今後の展望などが報告される予定です。津島を「わが事」として原発被害の全面解決へ共に歩む集会となります。多くの方に参加を呼びかけます。

ふるさとを返せ 津島原発訴訟
仙台高裁に公正判決を求める
署名活動へのご協力をお願いします

2025年12月13日（土）13:30～15:30
会場：日本教育会館8階（神保町駅）

この集会は、津島原発訴訟の原告団と関係者によるもので、国の責任を新たな論点から再構成し、国の責任を否定した6.17最高裁判決に縛られない新たな司法判断を求めています。この集会は、津島原発訴訟の原告団と関係者によるもので、国の責任を新たな論点から再構成し、国の責任を否定した6.17最高裁判決に縛られない新たな司法判断を求めています。

共催：津島原発訴訟原告団・共同連帯
後援：日本教育会館・東京地評
連絡先：日本教育会館事務局（東京）
TEL: 03-5561-2111 FAX: 03-5561-2112 E-mail: info@jennet.or.jp

ふるさとを返せ津島原発訴訟
～汚したものをきれいにして返せ～
原発被害の全面解決へ共に歩む12.13東京集会

日 時：2025年12月13日（土）13:30～15:30
場 所：日本教育会館8階 第二会議室（定員150名）

集会の内容（予定）

第一部 原告団の訴え
長谷川公一団長の特別報告
弁護士団の裁判経過と今後の展望

第二部 参加者からの会場報告
広瀬メッセ
集会アピールと行動提議

共催：津島原発訴訟原告団・共同連帯
後援：日本教育会館・東京地評
連絡先：日本教育会館事務局（東京）
TEL: 03-5561-2111 FAX: 03-5561-2112 E-mail: info@jennet.or.jp